

みやざき 市議会だより

年4回発行

発行／宮崎市議会

編集／広報広聴委員会



開かれた市議会 中学校へ



令和5年度から中学校へ訪問し「子ども議会」を実施しています。議会の仕組みを楽しく学び、ふるさどである宮崎市の未来について考え、市政への関心を高めることを目的としています。

詳しくは、P12へ

Contents

- 02 一般質問
- 08 常任委員会の審査報告
- 09 提出議案の議決結果
- 10 議会と語る会
- 12 子ども議会
アンバサダーとの意見交換会
編集後記



開かれた市議会へ!

QRコードをスマートフォンで読み取って活用してください



宮崎市議会
ホームページ



宮崎市議会
議会中継
ホームページ



宮崎市議会DX
みやだん
ホームページ



Q 一般質問とは？

議員から市政の方針を問うものです。

令和7年第1回(3月)定例会では、3月3日～6日までの4日間にわたり、19人の議員が質問に立ちました。その中から主なものを、登壇順にご紹介します。



令和7年 第1回(3月)宮崎市議会定例会 一般質問一覧

表内左より、登壇順・質問者(一般質問時の会派)・質問内容を掲載しています。



宮崎市議会
議会中継Webサイト
一般質問の動画を
ご覧いただけます



3月3日(月)

3月4日(火)

- 1 嶋田 喜代子 (令政会) 令和7年度予算編成 / 身寄りのない遺骨の管理 / 住宅確保困難な方の支援 / 障がい福祉サービス / 女性の困難な問題への支援等について
- 2 今田 裕信 (同志会) 危機管理 / 公共施設・用地 / ふるさと納税 / 市制100周年記念事業 / 地域の諸問題について
- 3 河野 克武 (前新会) 宮崎県体育館のあり方・スポーツ環境 / 介護について
- 4 長友 紅緒 (公明党) 脱炭素社会 / 防災 / 年末年始の在宅当番医 / 育休中の児童クラブ / 学校司書の雇用形態 / 観光ガイド / インバウンド誘客等について
- 5 鈴木 一成 (前新会) 令和7年度予算と市の財政 / 入札制度と予定価格 / ドローン活用 / 中心市街地のまちづくりについて

- 6 島田 健一 (公明党) 南海トラフ巨大地震等への防災対策 / 外国人労働者への支援体制 / ひきこもり支援対策 / 学校給食 / 観光開発による誘客対策について
- 7 伊知地 孝美 (政友会) 農業における環境負荷低減の取り組み / 盲ろう者の光と音 / 上下水道事業の未来 / 田野地域の課題について
- 8 黒木 通哲 (立憲・国民・社民の会) 地域まちづくり推進委員会(組織体制、活動交付金と事務局補助金、自治会加入促進) / 観光資源施策(一ツ葉・木花地区)について
- 9 松山 泰之 (政友会) 災害への備え / スポーツと花による観光都市づくり / 就農支援 / 宮崎市葬祭センターの運用 / 詐欺対策について
- 10 森 太 (市政同志会) 医療と健康 / ふるさと納税 / 道路 / 消防 / 気候を生かした取り組みについて

3月5日(水)

3月6日(木)

- 11 松田 浩一 (立憲・国民・社民の会) 集団フツ化物洗口について
- 12 中村 鉄兵 (令政会) 災害による防災減災強化(市の今後の方針、災害関連事業、防災と自治会、人材確保、ボランティアの課題、災害廃棄物等)について
- 13 時任 砂織 (令政会) 带状疱疹ワクチン・HPVワクチン / 多死社会 / 宮崎市における在住外国人 / 地域防災について
- 14 図師 勝幸 (新政みやざき) 令和7年度予算編成 / 持続可能な地域公共交通 / 新町・追手団地建替事業 / エコクリーンプラザみやざきの地域振興について
- 15 前田 廣之 (前新会) 福祉行政 / 災害対策 / 消防行政 / 道路行政 / 教育行政について

- 16 太場 祥子 (公明党) 防災対策 / 身近なSDGs / 来庁者の利便性向上 / 根井三郎の顕彰 / 学校図書館について
- 17 富永 千香 (前新会) 産後ケア事業 / 保育料完全無料化 / みどりの食料システム戦略施策活用とオーガニックビレッジ宣言 / 市民活動支援補助金について
- 18 伊地知 義友 (みやざき創成会) 新年度予算と財政計画 / 福祉行政 / 公共交通 / 教育 / 安全な繁華街 / まちづくり / 生目の小学校統合 / 地震対策 / 墓地について
- 19 伊豆 康久 (日本共産党) 開発行為の行政の責務 / 農業委員会 / 教育委員会 / 生活保護 / 税の過大徴収 / 子どもの医療費助成 / 林業について

※登壇順(質問順)に掲載しています。内容は要約であり、公式記録ではありません。



1 嶋田 喜代子

令政会

質問内容を視聴することができます



令和7年度予算編成

- 問 継続の必要がある事業があるが、事業評価や予算査定はどうしているのか。
- 答 多角的な観点から予算査定をしています。

身寄りのない遺骨の管理体制

- 問 調査期間及び調査中の遺骨管理はどうしていたのか。
- 答 関係者把握のための戸籍調査や遺骨引き取りの意向確認に1カ月から1年を要します。その間、庁舎内の施設できる倉庫に保管していたことがありました。

住まいの確保が困難な方への支援

- 問 不安定な住居形態の方のサポートを行う「一時生活支援事業」について事業化する考えはあるか。
- 答 他市の実施事例等の調査や関係機関と協議し、事業実施を検討します。



2 今田 裕信

同志会

質問内容を視聴することができます



民間施設の避難所開設

- 問 民間施設を避難所として開設した場合の備蓄品の提供は可能か。
- 答 自治公民館や民間施設等を避難所として認定し、地域が自主的に開設し運営を行う「地域避難施設認定制度」の導入を検討し、備蓄品の取り扱

扱いも併せて整理します。

上下水道管の更新

- 問 上下水道管による事故が多発しているが、更新計画はどうなっているのか。
- 答 管路の老朽化を起因とする道路の陥没等を未然に防ぐため、人工衛星とAIを組み合わせ、下水道管路の点検・調査に基づき更新を進めます。

令和6年度施設評価

- 問 施設総合評価(案)の在り方再検討の中に、大淀川学習館や宮崎科学技術館など学びの施設も含まれているが、今後

就労系障がい福祉サービス

- 問 令和6年度障害福祉サービス報酬改定で、就労継続支援A型はどのような改正があったのか。
- 答 評価項目の得点配分の見直しがあり、経営状況の改善や一般就労を促す改正となっています。

困難な問題を抱える女性への支援

- 問 DV被害者への市営住宅の目的外使用はどうなっているのか。
- 答 使用期間は原則3カ月で、状況に応じて延長しています。

の両施設の在り方はどうなるのか。

- 答 両施設は建物の老朽化や展示物の劣化が進み、多額の改修費用が見込まれるため、再検討します。

ふるさと納税の返礼品

- 問 ふるさと納税額を増やすには、今以上に多くの事業者や人気商品の創出が必要と考えられるが、今後の取り組みは。
- 答 今議会に新規事業として「ふるさと納税を活用した地域産品創出事業」を提案しています。財源にはクラウドファンディングを活用します。



3 河野 克武

前新会

質問内容を視聴することができます



宮崎県体育館の存続、スポーツ環境

- 問 県体育館を存続させるために、県が施設を民間企業に売却し、それを宮崎市が借り受けて県と市で連携して存続できないか。
- 答 県が県体育館の建物を民間事業者に売却し、仮に本市が建物を借り受け

て体育館を運営する場合、人件費や光熱水費等で数千万円の運営経費が必要になると想定されます。今後、本市が所管している社会体育施設の維持管理や施設改修に多大な費用が必要となるため、県体育館の運営を市が担うことは難しいと考えます。

- 問 市総合体育館の改修工事は、利用者に影響がないようにできないか。
- 答 利用者への影響が少なくなるよう、工事期間中の利用可能な場所や時間帯を調整していきます。
- 問 ①橋山運動広場と②サンスポーツランド高岡の整備を。

- 答 ①は復旧困難です。②の多目的グラウンドは3月までに改修予定です。

介護認定の在り方、訪問介護時の駐車場対策

- 問 要介護認定は法令では申請から30日以内と定められているが、本市の状況は。また、主治医意見書の取得状況は。
- 答 認定までの平均処理期間は48.6日で、主治医意見書の取得日数の平均値は19.9日です。
- 問 スーパー等の協力による訪問介護時の駐車場の整備を。
- 答 ニーズや課題等を整理していきます。



4 長友 紅緒

公明党

質問内容を視聴することができます



津波避難場所の個人備蓄

- 問 手ぶらで迅速に避難するため、自主防災倉庫に個人備蓄をしても良いか。
- 答 自主防災組織等の地域の皆さまの合意の上で、個人の備蓄品を保管することは問題ないと考えております。

防災地域担当制の導入

- 問 スピード感を持った津波対策が求められているが、本市も高知県黒潮町のように防災地域担当制を導入し、行政と住民が一緒に実態把握・対策検討をする考えはないか。
- 答 職員が自ら居住する地域を中心として、地域防災にこれまで以上に関わっていくことができないかと考えています。

観光ガイド認定制度創設

- 問 自家用車での観光ガイドが解禁されたことを周知し、本市独自の観光ガ

イド認定制度等を創設・運営する考えはないか。

- 答 自家用車を用いた観光ガイドに期待しています。観光ガイド認定制度の創設は「観光ガイドの健全な発展」及び「観光客とガイド双方の安心安全の確保」といった観点からも、今後必要な制度と認識しています。

年末年始の在宅当番医

- 問 次の年末年始に向け、どのような対策を検討しているのか。
- 答 今回の課題を踏まえて、宮崎市医師会と協議し、対策の検討を進めていきます。

5

鈴木 一成

前新会



質問内容を視聴することができます

令和7年度予算と市の財政

- 問** 予算編成の評価は。
- 答** 限られた財源を最大限に活用し、成果主義に基づいて取捨選択を行い、「真に必要な市民サービスの提供」と「健全財政の確立」を両立させ、「次の100年に向けて着実に前進してい

- 問** くための予算」を編成しました。稼ぐ事業とは。
- 答** ふるさと納税の獲得、法人市民税、個人住民税、固定資産税の増収につながる民間投資や観光客を呼び込むことで「力強い経済への挑戦」を積極的に進めます。

入札制度と予定価格

- 問** 建設工事の発注が減少したと聞が。
- 答** 41件減少し、約29億円増加しています。1件当たりの発注金額が大きくなっていることが原因です。
- 問** 地元企業育成のためにも、一括ではなく分離分割で対応できないか。

- 答** 地元業者の受注機会を確保し育成を図るため、分離分割発注を基本として対応していきます。

中心市街地のまちづくり

- 問** 青空ショッピングセンターの代執行について所有者の理解は。
- 答** 権利者に対し、除却するよう命令書等の送付を行い、個別の相談や問い合わせに丁寧に対応しています。
- 問** 除却の費用は権利者へ請求するのか。
- 答** 代執行に要する費用を含め代執行令書で通知しています。支払わない権利者には税部門と連携し対応します。

6

島田 健一

公明党



質問内容を視聴することができます

スフィア基準に基づく避難所運営

- 問** 12月末時点で判明した能登半島地震の死者は、災害関連死が直接被害を大きく上回った。災害関連死を防ぐため避難所環境を見直し、避難所運営にスフィア基準を採用する考えはないか。

- 答** スフィア基準が避難所の質向上の指標とされたことは、避難者の健康をしっかりと守るための取り組みを進めていくという本市の方向性と合致しています。今後の被害想定の見直しも踏まえ、国の考え方に沿った避難所運営が行えるよう努めます。

宮崎市ひきこもり支援条例

- 問** 8050問題、就職氷河期世代やコロナ禍における孤立など、ひきこもり状態にある方が増加傾向にあることを踏まえ、ひきこもり支援に対する市民の意識を変えて、ひきこもり当

事者及び家族等を社会で守るために「（仮称）宮崎市ひきこもり支援条例」を制定する考えはないか。

- 答** ひきこもりの方等への支援に関する条例の主な目的は「ひきこもりの状態にある人の支援」と「ひきこもりに関する理解の促進」があります。本市では「ひきこもり支援事業」の中で、相談支援や居場所づくり等の支援を行うとともに、理解促進のために市広報を用いた啓発や講演会の開催等を実施しました。一人でも多くの当事者の方々の支援につなげていきます。

7

伊知地 孝美

政友会



質問内容を視聴することができます

農業の環境負荷低減への取り組み

- 問** この取り組みの市長の見解は。
- 答** 環境負荷軽減の確立に向け、農林漁業者、関係者と各種施策を推進します。

盲ろう者の光と音

- 問** 中核市でも実施可能な盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業を鹿児島市も実施しているが、本市でも取り組めないか。また、盲ろう者支援センターを設置できないか。
- 答** 派遣事業は県が必須事業として実施しています。また、支援相談業務は宮崎市聴覚障害者協会や宮崎市視覚障害者福祉会に委託しています。

上下水道事業の未来

- 問** 人口減少等により収益が減少する一方で、耐震化等に伴う費用増加にどのように対応するのか。
- 答** 施設統廃合によるダウンサイジング

や保有資産の有効活用と経営効率化によるコスト削減に取り組みます。

仮屋橋下流の護岸復旧工事

- 問** 地元の強い要望がある護岸復旧工事の見通しは。
- 答** 令和7年度中に県において復旧予定と聞いています。

市道井倉尾脇線の延伸

- 問** 田野駅鰐塚山線までの延伸は。
- 答** 令和2年に拡幅工事を行いました。今後も地元住民に寄り添い安全安心な道づくりに取り組みます。

2地区の土地利用規制緩和

- 問** 一ツ葉・木花地区での土地規制緩和の目的は。地区住民説明会・民間事業者への周知はどうするのか。
- 答** 観光面を中心として、賑やかさを創出し、地域経済の活性化につながっていくことを期待しています。周知については、地域の代表者や宮崎商工会議所の不動産業部会等への説明会を行いました。メディアでも取り上げてもらい、それを見た方から多数問い合わせがきています。

8

黒木 通哲

立憲・国民・社民の会



質問内容を視聴することができます

地域まちづくり推進委員会の移行

- 問** 新たな「まち推」の在り方をどのように考えているのか。
- 答** 22地域で27の「まち推」が組織されています。地域の魅力を高めるとともに、課題解決に向けて主体的に取り組んでもらいたいと考えていま

- す。また組織は、自治会・PTA・地区社協などと地域自治区事務所との連携のもとに地域の実情に応じた体制が整備されていくことになります。「まち推」の部会員人材確保と事務局員の処遇改善について、市が担って提示すべきではないか。
- 答** 人材育成については、講演会や研修会を実施しています。また処遇改善は、交付金算定・配分基準を分野別に精通した市民9名の委員で検討を進めており、その中で協議していきます。令和7年7月には報告書を提出していただく予定です。

9

松山 泰之

政友会



質問内容を視聴することができます

災害への備え

- 問** 防災行政無線が聞こえない地域があるが改善できないか。また、浸水深の表示も必要ではないか。
- 答** 高性能スピーカーの増設など今後も防災行政無線の拡充を進めていきます。また、浸水深の表示にも取り組

みます。

スポーツと花の観光都市づくり

- 問** みやざきフェニックスリーグに台湾球団を誘致できないか。花を増やした観光地の賑わい創出についてはどうか。
- 答** インバウンドなど本市経済にも大きなメリットがあるので、県や関係自治体と協議・検討します。また、効果的かつ効率的に、宮崎らしい花のまちづくりに取り組みます。

親元就農

策に加え、発熱などの体調不良時に備えて、解熱鎮痛剤等の市販薬や経口補水液、食料等の準備をお願いしています。加えて重症化の予防及び蔓延防止を図るため、特に高齢者や重症化リスクのある方は、ワクチン接種についても検討していただきたいと考えています。併せて、かかりつけ医を持つことや、緊急の医療を必要としない場合は、診療時間内の受診や自宅での療養もお願いしています。

- 問** 令和7年度に、新たに「減塩マイナス3g推進事業」が予定されている

- 問** 国の補助事業で親族以外も承継できるようにだが、市はどのように考えているのか。また、現在の市独自の支援事業は継続するのか。
- 答** 後継者不在の農業者を対象にセミナーを開催し、施設や設備・機械のほか経営ノウハウも含めた事業承継を促していきます。

宮崎市葬祭センターの運用

- 問** 火葬件数の増加と施設の老朽化への対策はどうするのか。
- 答** 火葬炉の更新を行い、建物の改修は適宜判断していきます。

- 問** が、どのような取り組みを行うのか。
- 答** 高血圧は、食塩の過剰摂取、肥満、飲酒、運動不足、ストレスなどが原因と考えられており、中でも食塩の摂取が最大の要因となっているため、おいしく減塩に取り組みやすい環境整備を推進するものです。具体的には、食生活改善推進員や市内の大学と協力して減塩レシピを作成するほか、市内スーパー等の協力店舗に対して補助を行い、減塩弁当の販売や減塩食品コーナーの設置を促していきます。

10

森 太

市政同志会



質問内容を視聴することができます

医療と健康

- 問** インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症などが流行した際、医療が逼迫しないために、市民はどのようなことに気を付ければよいのか。
- 答** 換気、手洗い、状況に応じたマスクの着用など、日頃の基本的な感染対

科医療が受けられない児童生徒が減少するとしていたが、就学援助や生活保護を受けている児童生徒の「う歯数」と「う歯保有率」の推移は。児童生徒の「う歯数」及び「う歯保有率」については、年々減少していますが、就学援助や生活保護を受けている児童生徒に限定した数値についてはデータを持ち合わせていません。

- 問** 期待される効果を目指値として示していたのか。
- 答** 保護者に説明する際に使用する資料には、フッ化物洗口が導入された平

- 成22年度と直近のデータを比較し「う歯数」や「う歯保有率」が減少しているデータを示しています。目標値は示していません。
- 問** 学校保健統計調査によると12歳児の「う歯保有率」は減少傾向にあるが、集団フッ化物洗口がどの程度役立っているのか。
- 答** 導入前の平成22年度は37.3%でしたが、令和5年度には21.8%まで減少しました。フッ化物洗口がこの減少に一定程度寄与していると考えています。

11

松田 浩一

立憲・国民・社民の会



質問内容を視聴することができます

集団フッ化物洗口

- 問** 保護者向けの説明で「歯科医療費削減につながる」としているが、その削減成果は出ているのか。
- 答** 歯科医療費のデータを持ち合わせていないのでお答えできません。
- 問** 実施前の説明では、貧困の格差で歯

進していきたいと考えています。

災害復旧

- 問** 備蓄品にブルーシートを用意する場合は、専門業者の意見を基に、サイズを検討できないか。
- 答** 竜巻被害の復旧工事に携わった業者からの意見を参考に、屋根の修理に適したサイズのブルーシートを購入する予定です。

防災と自治会

- 問** 宮崎市の指定備蓄倉庫への備蓄以外にも、自治公民館ごとに備蓄体制の

- 整備を導入する考えはないか。
- 答** 指定避難所以外の自治公民館への備蓄については、地域の自治公民館等をあらかじめ市が認定することにより、災害時に地域の避難所として地域が自主的に開設・運営を行う地域避難施設認定制度の導入を検討しています。

災害廃棄物

- 問** 退職品について市民への周知を検討できないか。
- 答** 関係部局と検討していきます。

13 時任 砂織

令政会

質問内容を視聴することができます

带状疱疹ワクチン

- 問 带状疱疹ワクチン定期接種の対象者と自己負担について教えてほしい。
- 答 65歳の方です。ただし制度開始後5年間は経過措置が適用されます。自己負担額は3割です。

14 図師 勝幸

新政みやざき

質問内容を視聴することができます

令和7年度予算編成

- 問 令和7年度当初予算は市長としてどのような狙いで編成したのか。
- 答 中期財政計画に掲げる財政目標を堅持しつつ、「市民の命を守り、未来志向型の予算」として編成しました。

15 前田 廣之

前新会

質問内容を視聴することができます

福祉行政

- 問 「重層的な支援体制の整備」こそが重要であると考えているのか。
- 答 令和8年度の重層的支援体制整備事業の本格実施を目指し、関連する新年度予算を提出しています。

16 太場 祥子

公明党

質問内容を視聴することができます

小中学校の体育館の空調整備

- 問 災害時の避難所環境改善のために行う国の交付金を活用した小中学校の体育館の空調整備について市長の考えは。
- 答 速やかに効率的な整備手法及び有利な財源を見極め、学校体育館の空調

多死社会

- 問 本市の北部にも火葬場を新設できないか。
- 答 整備・運営に多額の費用を要するため検討していません。
- 問 本市に終活支援相談窓口はあるのか。今後どう考えているのか。
- 答 今後、弁護士・司法書士・福祉専門職などと意見交換を行う場を設け、調査研究していきます。

在住外国人

- 問 本市の在住外国人は3,476名で、

10年前の2倍である。国籍もベトナム・インドネシア・中国と変化している。本市の外国人採用事業所の一覧はあるのか。

- 答 国は把握していますが、市町村への情報提供はしていません。

地域防災

- 問 防災士の資格取得状況と地域との関わりについて教えてほしい。
- 答 令和5年度は400人増加し、令和5年度末時点で2,533人です。防災士同士の意見交換やスキルアップ講座を実施しています。

- 答 団地跡地は公的利用の意向を確認し、具体的な方針を検討していきます。調整池用地は入居者のニーズを確認し駐車場としての利用を検討しています。

エコクリーンプラザみやざきの地域振興

- 問 那珂地区公民館の改修は、佐土原町廃棄物対策協議会との協定書締結により地域振興事業になっているのか。
- 答 協定書の細目協定に記載された事業対象施設となっています。

持続可能な地域公共交通

- 問 中心市街地と周辺に位置する町域の地域公共交通の現状をどのように捉えているのか。
- 答 市中心部は、鉄道や路線バスなどが充実していますが、郊外は市民のニーズに十分に対応出来ていない現状です。

新町・追手団地建替事業

- 問 新町住宅完成後に解体される団地の跡地利用と、不要となった調整池用地はどのようなになるのか。

災害対策

- 問 災害時要支援者によっては福祉避難所への直接避難が必要であると考えるが、今後の対応は。
- 答 移動による要配慮者の身体的負担や精神的不安を減らし、協定福祉避難所を活用した直接避難を試行的に実施することで課題整理を行う予定です。またスペースの拡充や整備をして、安心して避難できるよう協議を進めていきます。
- 問 今後、津波ハザードマップの見直しを行う予定はあるのか。
- 答 本市のハザードマップは、津波浸水予測

結果に基づき平成25年12月に作成したものです。現在、県において地形データや潮位などを踏まえた津波浸水シミュレーションを行っている状況で、津波浸水想定が公表されたのちに、浸水エリアを更新するなどアップデートしていきます。

消防行政

- 問 救急による「不搬送」の件数はどれくらいあるのか。
- 答 速報値では、令和6年中の「不搬送」件数は救急出動件数22,785件のうち4,264件となっており、救急出動件数に占める割合は約19%です。

軟骨伝導イヤホンの窓口導入

- 問 加齢性難聴者が、窓口で大きな声で個人情報話をしてしまうことを減らすため、軟骨伝導イヤホンに導入することはできないか。
- 答 軟骨伝導イヤホンは、聴こえに不安のある方との窓口での円滑な意思疎通を支援するためのもので、導入している自治体でも利用者に好評であることなどから、軟骨伝導イヤホン導入に向けて準備を進めています。

設備の整備を進めていきます。

根井三郎の顕彰

- 問 根井三郎の資料の常設展示場の整備を含めて、市として今後どのように顕彰活動を進めていくのか。
- 答 「根井三郎を顕彰する会」の活動に継続的な支援を行っています。より多くの方が資料を閲覧できるよう展示スペースについて、既存の施設の有効活用など協議を行いながら、検討していきます。

17 富永 千香

前新会

質問内容を視聴することができます

産後ケア事業

- 問 助産院に加え産科医療機関にも受け皿を広げ、母親が自ら迅速に申し込みできるように申請を簡略化できないか。
- 答 更なる受け皿の拡充に努力し、本人がスマート申請で手続きができるよ

う検討を進めています。

保育料完全無料化

- 問 都城市のように0歳から2歳の保育料まで完全無料化に取り組めないか。
- 答 多額の一般財源を恒久的に確保する必要があり現時点では困難です。
- 問 みどりの食料システム戦略施策活用とオーガニックビレッジ宣言
- 問 有機農業者に必要な施策支援が届く取り組みや綾町・高鍋町・木城町のように学べる環境整備、指導者の育成が必要ではないか。

- 答 幅広い生産者の情報収集に努め、協議会への加入促進を図り、必要な支援が届くよう情報提供に取り組みます。また市内外の先進的な生産者を紹介し講習会等を開催して技術普及にも取り組みます。

宮崎市市民活動支援補助金

- 問 申請方法のハードルを下げ、もっと多くの団体に利用してもらえるよう金額やコースの見直しを図れないか。
- 答 団体側やセンター側の意見を踏まえ、事業の在り方としても目的と効果が充分に発揮できるよう見直します。

18 伊地知 義友

みやざき創成会

質問内容を視聴することができます

新年度予算と財政計画

- 問 昨年、財政状況が悪化しこのままでは財政調整基金が枯渇する。このため中期財政計画を見直さざるを得ない状況だが、見直しは。
- 答 予算編成でシーリング対前年比15%の反映や、普通建設事業費の

- 平準化など健全化策を実施した推計結果を新たな計画として示しました。
- 問 廃止は145事業40億円。高齢者、障がい者に厳しいとの声。みやざき健康ふくしまつり、金婚祝賀会の廃止理由は。
- 答 まつりは一定の成果と各地域で同様のイベントがあることから廃止。福祉団体への活動支援は新規事業として実施。金婚祝賀会は参加者が限られることや、費用が年々増加してきたことなどから廃止します。

福祉有償運送

- 問 タクシーやバスなどを利用できない要

- 介護者や障がいのある方々にとって通院等の支援はなくてはならない命綱。燃料費高騰等により経営が厳しくなっている事業者に支援すべきでは。
- 答 燃料費高騰等の意見を聴取。他自治体の状況調査を行い議論を進めます。

オンデマンド交通

- 問 昨年、恒久・田吉地区で宮崎交通が実証実験を実施。今後どのように生かすのか。
- 答 本格運行に向け効率化等考えた上で、路線バスからオンデマンドバスへの転換について関係機関等と協議していきます。

19 伊豆 康久

日本共産党

質問内容を視聴することができます

教育委員会

- 問 高岡穆佐城址にて、教育委員会主催の「光線銃戦国模擬合戦ムカサの乱」という企画が開催された。子どもたちが光線銃を撃ち合う行為は、ウクライナや中東での戦闘を想起させる。教育基本法は教育の目的を「教

- 育は人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない」としている。光線銃で人を狙い撃つ「ムカサの乱」の企画を、教育本来の目的に照らして、教育長はどのように評価しているのか。
- 答 イベントには90名の参加がありました。穆佐城跡に関心を持っていたくとともに、子どもたちにとって身近な郷土の財産として実感できる機会となったものと考えています。

税の過大徴収

- 問 税の過大な徴収は何件発生しているのか。取り過ぎた税を本市は過去10年分は返金するが、20年としている自治体はどこか。市民の財産を守るために要綱を変更し年限を延長すべきと考えるがいかがか。
- 答 固定資産税の過大徴収は令和6年度が68件、令和5年度が40件です。返還期間を20年としているのは都城市、延岡市、日南市、日向市、えびの市の5市です。年限の延長については、さらに研究したいと考えています。

特別委員会の紹介

特別委員会は市が直面する課題に対して適時設置される委員会で、現在4つの委員会があります。

新庁舎あり方検討特別委員会

令和6年5月臨時会で設置され、総務部新庁舎整備課等への事情聴取、先進地行政視察を行い、新庁舎に取り入れるべき機能・設備等の調査研究を行っています。これまでの調査研究を踏まえ、「新庁舎設備の充実、新庁舎の免震構造、新庁舎の周辺環境の整備、議会に対する報告」の4つの項目について提言をまとめ、3月18日(火)に市長へ提出しました。

提言書はこちら▶



活動の詳細はこちら▶

まちなか活性化特別委員会

活動の詳細はこちら▶



地域まちづくり検討特別委員会

活動の詳細はこちら▶



子どもの権利に関する特別委員会

活動の詳細はこちら▶



常任委員会の審査報告

4つの常任委員会は、本会議から付託された議案や請願などについて専門分野ごとに詳しく審査を行っています。
3月定例会の審査報告の主なものをまとめました。



総務財政委員会

28件の議案について審査を行い、全て全員一致で承認及び可決しました。

このような意見要望が出されました。
避難所環境改善用備蓄品緊急整備事業

備蓄品の発注時期が他自治体と重なることも想定されることから、計画的な発注と市内に本店を有する企業に発注するよう努めること。
備蓄する段ボールベッド等は、多様な方が利用しやすい規格を選定するよう検討すること。



みやざきジュニアサイエンスアカデミー実施事業
不登校の子どもたちを含めた児童生徒にも情報が行き届くよう、周知徹底に努めること。

建設企業委員会

30件の議案について審査を行い、うち27件を全員一致で、3件を賛成多数で可決しました。

このような意見要望が出されました。
**家庭系ごみ処理手数料事業
指定ごみ袋製造等業務委託**

今年度製造された指定ごみ袋の中に、不良品が混入していたとのことであるため、徹底した品質管理や検品に努めること。
また、委託業者は再発防止のため、使用インクの変更や確認体制強化等を行っているが、今後同じような問題が起きた場合には、宮崎市の信頼を失墜させることが懸念されるため、厳正に対応すること。



文教民生委員会

19件の議案について審査を行い、全て全員一致で承認及び可決しました。

このような意見要望が出されました。
「スマイルみやざき図書カード」配付事業

図書カードが本事業の目的である図書購入に利用されるよう換金防止対策を検討するとともに、事業実施後は、費用対効果を検証しながら継続的に読書習慣が身に付く事業構築に努めること。

高齢者等定期予防接種事業

带状疱疹ワクチン接種の対象者に対し、接種補助が生涯に一度のみであることを通知文に記載するなど、分かりやすい事業周知に努めること。



市民経済委員会

12件の議案及び1件の請願について審査を行い、議案は全て全員一致で可決、請願は賛成少数で不採択としました。

このような意見要望が出されました。
宮崎市観光ブランド形成事業

観光事業者等とのワークショップ等を開催するなど認識を共有した上で、宮崎の観光ブランドについて検討すること。

地元企業とつながるUターン就職促進事業

宮崎市公式WEBサイト「20do企業図鑑」に掲載されている企業以外にも、人材不足に悩む企業は多くあると思われるため、広く市内企業へ周知すること。



提出議案の 議決結果

3月 定例会

種類	番号	件 名	結 果
委員会 提出議案	1	宮崎市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決
	2	下水道などのインフラ設備への国の公的支援を求める意見書案	原案可決
議 員 提出議案	1	若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書案	否決
	2	性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書案	原案可決
	3	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書案	否決
市 長 提出議案	1	「令和6年度宮崎市一般会計補正予算(第13号)」の専決処分について	承認
	2	令和7年度宮崎市一般会計予算案	原案可決
	3	令和7年度宮崎市公営住宅建設資金特別会計予算案	原案可決
	4	令和7年度宮崎市国民健康保険特別会計予算案	原案可決
	5	令和7年度宮崎市後期高齢者医療特別会計予算案	原案可決
	6	令和7年度宮崎市公園墓地特別会計予算案	原案可決
	7	令和7年度宮崎市卸売市場特別会計予算案	原案可決
	8	令和7年度宮崎市母子父子寡婦福祉資金特別会計予算案	原案可決
	9	令和7年度宮崎市介護保険特別会計予算案	原案可決
	10	令和7年度宮崎市宅地造成事業特別会計予算案	原案可決
	11	令和7年度宮崎市公債管理特別会計予算案	原案可決
	12	令和7年度宮崎市水道事業会計予算案	原案可決
	13	令和7年度宮崎市工業用水道事業会計予算案	原案可決
	14	令和7年度宮崎市公共下水道事業会計予算案	原案可決
	15	令和7年度宮崎市農業集落排水事業会計予算案	原案可決
	16	令和7年度宮崎市公設合併処理浄化槽事業会計予算案	原案可決
	17	令和7年度宮崎市田野病院事業会計予算案	原案可決
	18	令和6年度宮崎市一般会計補正予算(第14号)案	原案可決
	19	令和6年度宮崎市公営住宅建設資金特別会計補正予算(第4号)案	原案可決
	20	令和6年度宮崎市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案	原案可決
	21	令和6年度宮崎市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)案	原案可決
	22	令和6年度宮崎市公園墓地特別会計補正予算(第2号)案	原案可決
	23	令和6年度宮崎市卸売市場特別会計補正予算(第2号)案	原案可決
	24	令和6年度宮崎市母子父子寡婦福祉資金特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
	25	令和6年度宮崎市介護保険特別会計補正予算(第3号)案	原案可決
	26	令和6年度宮崎市宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
	27	令和6年度宮崎市公債管理特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
	28	令和6年度宮崎市水道事業会計補正予算(第4号)案	原案可決
	29	令和6年度宮崎市工業用水道事業会計補正予算(第1号)案	原案可決
	30	令和6年度宮崎市公共下水道事業会計補正予算(第2号)案	原案可決
	31	令和6年度宮崎市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)案	原案可決
	32	令和6年度宮崎市公設合併処理浄化槽事業会計補正予算(第3号)案	原案可決
	33	令和6年度宮崎市田野病院事業会計補正予算(第2号)案	原案可決
市 長 提出議案	34	連携中核都市圏の形成に係る連携協約の変更に関する協議について(東諸県郡国富町)	原案可決
	35	連携中核都市圏の形成に係る連携協約の変更に関する協議について(東諸県郡綾町)	原案可決
	36	市道路線の廃止について	原案可決
	37	市道路線の認定について	原案可決
	38	包括外部監査契約の締結について	原案可決
	39	宮崎市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定の一部変更について	原案可決
	40	和解及び損害賠償の額を定めることについて	原案可決
	41	宮崎事務分掌条例の一部改正について	原案可決
	42	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
	43	公立大学法人宮崎公立大学の役員の損害賠償責任の一部免除に関する額を定める条例の制定について	原案可決
	44	宮崎市交流センター条例の一部改正について	原案可決
	45	宮崎市総合支所及び地域センター設置条例の制定について	原案可決
	46	宮崎市職員定数条例の一部改正について	原案可決
	47	宮崎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について	原案可決
	48	宮崎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び宮崎市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決
	49	市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	原案可決
	50	宮崎市職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決
	51	宮崎市職員の退職手当に関する条例の一部改正について	原案可決
	52	宮崎市退職金条例等の廃止について	原案可決
	53	宮崎市中心卸売市場施設整備等基金条例の制定について	原案可決
	54	宮崎市手数料条例の一部改正について	原案可決
	55	宮崎市立幼稚園条例の廃止について	原案可決
	56	宮崎市田野総合福祉センター条例の一部改正について	原案可決
	57	宮崎市清武総合福祉センター条例の一部改正について	原案可決
	58	宮崎市佐土原地域福祉センター条例の一部改正について	原案可決
	59	宮崎市障がい者体育センター条例の一部改正について	原案可決
	60	宮崎市幼児連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について	原案可決
	61	宮崎市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定要件に関する条例の一部改正について	原案可決

上記結果に●印がついたものは、賛成・反対がどちらもあった議案です。 ※前本尚登議長(前新会)は、表決に加わりません。

3月定例会では、85議案が原案可決、承認となり、議員提出議案2件が否決、請願1件が不採択となりました。また、諮問10件は異議なしとされ、11の報告については審議が終了となりました。

種類	番号	件 名	結 果
市 長 提出議案	62	宮崎市地域包括支援センターの包括的支援事業の人員等の基準に関する条例の一部改正について	原案可決
	63	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	原案可決
	64	宮崎市保健センター条例の一部改正について	原案可決
	65	宮崎市石崎の杜動物園条例の一部改正について	原案可決
	66	宮崎市青島パークゴルフ場条例の一部改正について	原案可決
	67	宮崎市企業立地の促進等に関する条例の一部改正等について	原案可決
	68	宮崎市自然休養村センター条例の一部改正について	原案可決
	69	宮崎市都市計画法に規定する開発許可等の基準に関する条例の一部改正について	原案可決
	70	宮崎市屋外広告物条例の一部改正について	原案可決
	71	宮崎市都市公園条例の一部改正について	原案可決
	72	宮崎市都市公園以外の公園に関する条例の一部改正について	原案可決
諮 問	73	宮崎市移動等円滑化のために必要な特定公園施設等の設置の基準に関する条例の一部改正について	原案可決
	74	宮崎市風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部改正について	原案可決
	75	宮崎市橋通東3丁目駐車場条例の一部改正について	原案可決
	76	宮崎市布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部改正について	原案可決
	77	宮崎下水道条例の一部改正について	原案可決
	78	宮崎市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	原案可決
	79	工事請負契約の締結について	原案可決
	80	工事請負契約の締結について	原案可決
	81	工事請負契約の締結について	原案可決
	82	宮崎市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	原案可決
報 告	1	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	2	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	3	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	4	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	5	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	6	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	7	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	8	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	9	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	10	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	11	専決処分の報告について	終了
請 願	1	選択的夫婦別姓制度を直ちに導入するための国会審議を求める意見書提出について	不採択

賛否が分かれた議案(会派別) ○賛成 ×反対

3月 定例会	会 派 (数)	前 新 会 (8)	令 政 会 (6)	公 明 党 (6)	立 憲 民 主 党 (5)	市 政 同 志 会 (3)	同 志 会 (3)	政 友 会 (3)	新 政 み や ざ き (2)	日 本 共 産 党 (1)	日 本 維 新 の 会 (1)	み や ざ き 創 成 会 (1)
議案番号												
議員 提出議案	第1号	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	×
	第3号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○
	第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
市長 提出議案	第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	第1号	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○

議会と語る会を開催

1月25日に田野文化会館、2月4日に宮崎市民プラザにて「議会と語る会」を開催しました。より多くの市民の皆さまから幅広くご意見をいただくことを大切にするため、広聴会の時間を大幅に増やし、名称も「議会報告会」から「議会と語る会」と変更しました。両会場合わせ、125名の皆さまにご参加いただき、実りあるものとなりました。

今回の「議会と語る会」でいただいた市民の皆さまのご意見を紹介します。



市民の皆さまからのご意見

1/25
土

田野文化会館

総務財政委員会

テーマ 災害について

●防災士の資格を持ち活動している。田野は道が広いので災害にも強く感じる。道が寸断されると支援物資が届かない。市議会も道路予算の確保をお願いしたい。

●南海トラフ対策について、議会の方針を知りたい。

●南海トラフ対策が急務だが、高齢者や外国人は1人では逃げられない。市としての対策を知りたい。



●発災後のための防災備蓄や資材の倉庫を各地区に設置できないのか。倉庫内の備品が何なのか分からない。



●老若男女が避難しやすいように周知徹底するべき。

●災害支援は物ではなく人のつながりだと思う。自治会のつながりを強くするべき。

文教民生委員会

テーマ 福祉、教育、子育てについて

●色々な催しが市の中心部ばかりで開催される。中心部でなくてもできるイベントは、何か1つでも数年に1回、旧4町を巡回してもいいのではないか。

●夏場の体育の授業が猛暑で中止になる。体育館へのエアコン設置が必要。

●教育現場では、先生の負担増でなり手不足が起きている。学校での負担を減らすべきでは。



●(仮称)みやざきこどもセンターについて、施設は大事だと思うが、公園をつぶしてまで、こどもセンターをつくることに討議がなされたのか。

●ヤングケアラー支援条例についてとても関心がある。視察をしたその後の市の取り組みを伺いたい。

●ホームページ内に、悩んでいる子・いじめ・不登校などについて子どもが相談できる子どもサイトをつくってほしい。



手話通訳やライブ中継を実施

当日は、手話通訳の実施や車椅子の方のスペース・誘導ルートの確保など、多くの皆さまに安心してご参加いただけるよう入念な準備とさまざまな工夫を行いました。



それぞれの会場からライブ中継を行い、当日会場へ来場できない方にもオンラインでご参加いただきました。

ライブ中継のアーカイブはこちらから▶



田野文化会館



宮崎市民プラザ



建設企業委員会

テーマ インフラとごみについて

●高齢化で、個別収集ができない。昔は個別収集であったが、現在はステーション方式である。

●ゴミ集積場に、防犯カメラを設置してほしい。

●道路の白線が消えている所が多く危険な所が多い。



テーマ 空き家問題、フェニックス自然動物園、墓地・葬祭センターについて

●昨年、宮崎で竜巻が発生したことにより、空き家への対策が必要である。



●これからの動物園は、民間のアイデアを活用しながら、しっかりと対策をしていかなければならない。

●動物園は子どもたちの教育のために、必要な施設として重要である。

市民経済委員会

テーマ 観光について

●ふるさと納税の使い方について、議員の方には、一般質問等で用途についての意見を述べてほしい。

●先進地視察の感想を聞かせてほしい。

●市民文化ホールの交通の便が悪い。コンサート等イベント時のタクシーやバスなど。



●推しを活用し宮崎の観光を発信しては。



●外国人の受け入れ。体験観光や日本的な文化にふれられるものを。

●ひなたフェスでボランティアを体験! 今後もこのようなイベントを期待したい。

市民の皆さまからの感想

報告会と思い込んで参加しました。議員の皆さまの「意見を吸収しよう」という意欲をすごく感じました。

●各グループに分かれて意見が言えたこと、大変良かったと思います。いろいろ気づくことがありました。

●宮崎市の発展を強く希望します。語る会のようにキャッチボールを実践継続してほしいです。



全てのテーマに興味があったので、他の所にも参加したかったです。ぜひとも今回の意見を通して頂きたいと思います。

市民の皆さまからの感想

●議員さんと直接話すことができて良かったです。

●丁寧に対応いただいたと思います。前提知識がないと分からない議論があるので、実情や課題の説明がもう少しあるといいと思いました。

開かれた宮崎市議会を感じることができました。



平日夜間の開催でとても参加しやすかったです。知り合いも誘いたいと思いました。市政に詳しい議員と話す機会はとても良かったです。

紙面で紹介しきれなかった市民の皆さまからのご意見、ご感想はこちらから▶



あなたの“声”、ここからも議員に直接届けることができます!

市民と市議会をつなぐウェブサイト
宮崎市議会 DX

みやだん

議員は市民の代表として、さまざまな問題や課題に対応するために存在しています。



議員へ相談

相談したい議員へメッセージを送信できます。

STEP. 1
みやだん
サイトへ
アクセス



STEP. 2
プロフィール登録

STEP. 3
議員を検索

STEP. 4
議員へ相談

「みやだん」で、できることは他にも!

活動報告

市議会の活動報告を動画などで見ることができます。

議員の情報

議員のプロフィールや一般質問を閲覧できます。

1/28
火赤江中学校で
「子ども議会」を開催しました。

今回は **地域の役に立つ赤江中** がテーマ。
6つのグループに分かれ、生徒たちが事前に考えた「ボランティア活動の呼びかけ」「募金活動やベルマーク」「ごみ拾いや清掃活動」「地域の方々と直接話をする機会づくり」「感謝を伝える活動、思いやり
の心や考えをもてる活動」などのアイデアを元に意見を
交わしました。生徒からの質問に、「目的を達成
するために共通の目的をつくったらどうだろうか」
「ボランティアをしている人たちが、感謝されたこと
など実体験を話すことが大切」など、議員らがアド
バイスを行い、最後はブラッシュアップされたアイ
デアを生徒たちが発表しました。

アイデア 老人ホームでのイベント

当日の様子は
こちらを
Check!

お話しした議員さんたちが、日頃、宮崎市を
支えてくださっているのだと感じました。
実践できそうなボランティアについても具
体的に教えていただきました。

赤江中学校 伊福 心美さん

ボランティアやベルマークのことにもとても詳しい方
ばかりで、しっかりと教えていただきました。学ぶことが
多く、ためになる良い機会となりました。

赤江中学校 平屋 和郎さん

令和6年
11/5
火

アンバサダーとの意見交換会

宮崎市議会アンバサダーとの
意見交換会が行われました。アン
バサダーの皆さんが活動事例を
発表するとともに、「アンバサ
ダー活動について」をテーマに
議員が個々の意見や考えをお伝え
しました。

※アンバサダーとは、宮崎市議会に関する情報をSNS等で発信し、一緒に盛り上げてくださっている方々です。

当日の様子は
こちらを
Check!次の
定例会は...

6月定例会

6/9月～予定

※会期日程は変更になることがあります。
正式な日程が決定しましたらホームページ
にアップします。

アンケート募集中

市民の皆さまからのご意見・
ご要望を次号以降の紙面制作
に活かしてまいります。



編集後記

今年度は、これまでの議会報告会をさらに充実したものにするため、市民の皆さまからの意見を
いただく「議会と語る会」とし、市内2カ所で開催しました。参加された皆さまから活発なご意見や
ご質問をいただき大変貴重な時間となりました。また、今回は若い世代の来場も多く、市政に興味
を持って参加いただいたことを大変うれしく思いました。

さらに、開かれた市議会を目指して「子ども議会」も開催しました。子どもたちがキラキラした
表情で前向きな意見を発言する様子に大いに刺激を受け、大変楽しい意見交換ができました。

令和7年3月定例会では、令和7年度の当初予算が「次の100年に向けて着実に前進していく
ための予算」として可決されました。私たち市議会もこれからの100年に向けて市民に身近な
市議会を目指し、皆さまの声が反映される市政となるよう活動してまいります。

広報広聴委員会 編集委員 伊豆 康久 押川 幸浩 黒田 奈々 図師 勝幸

宮崎市議会公式SNS

宮崎市議会に関する情報をお届けします。



Facebook



Instagram

